

開放特許の技術シーズの紹介

ライオン株式会社
知的財産部 柿木 智宏

①錠剤ケース

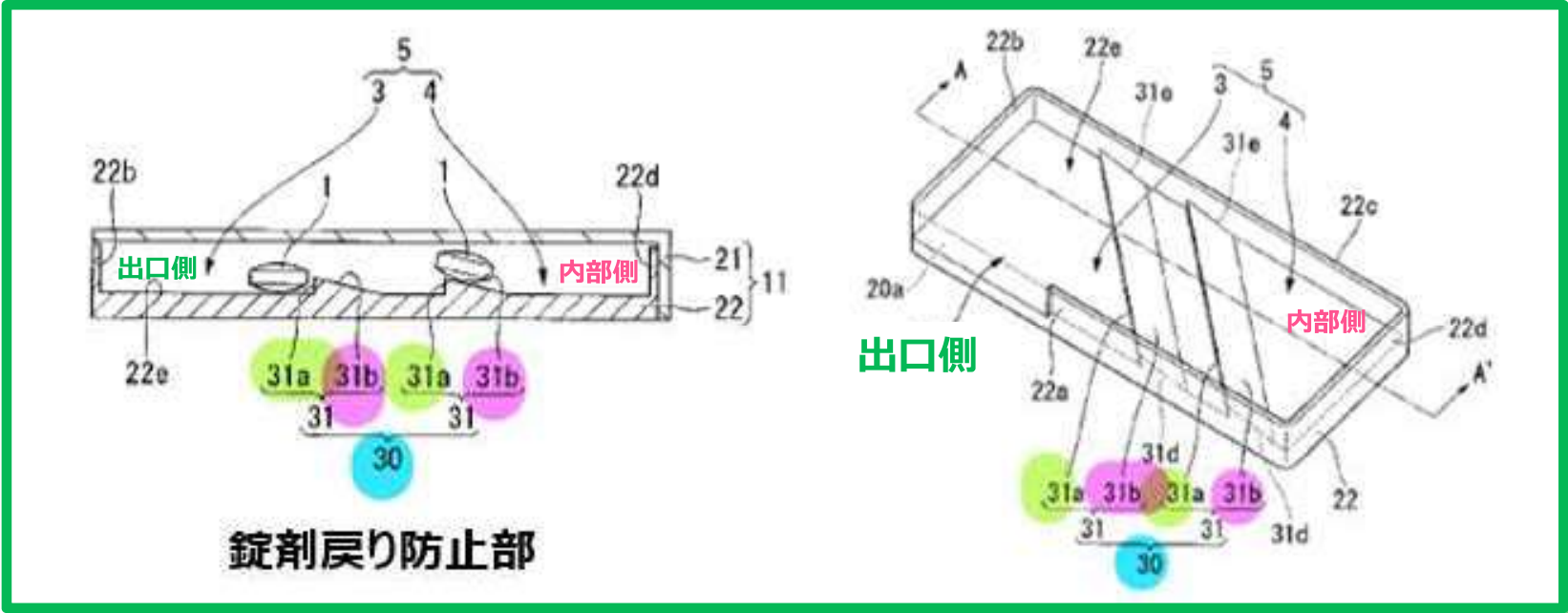
① 錠剤ケース

試作品：あり(3Dプリンタ品)	成型方法：射出成型	ライセンサーへ提供可能な金型：なし
-----------------	-----------	-------------------

(特許第5060937号 / 出願日2007.12.21 / 登録日2012.8.10)

【技術の特徴】

ケース内におけるブロッキング現象(複数の錠剤がお互いにスタックして動けなくなる現象)を抑制し、
1回の取り出し操作において、錠剤を確実に取り出すことが可能な錠剤ケース。



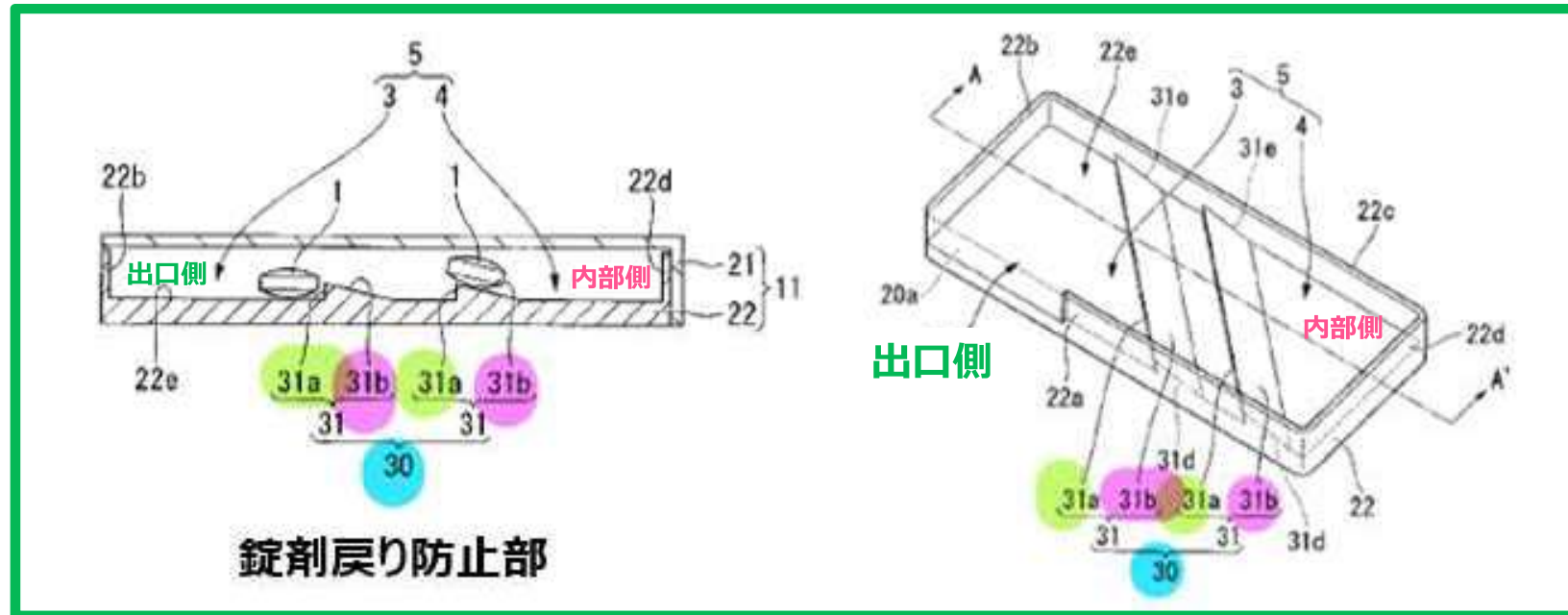
① 錠剤ケース

(特許第5060937号 / 出願日2007.12.21 / 登録日2012.8.10)

容器内部に「**出口側が急斜面**」に対して、「**内部側が緩やか**」になっている「**突出した錠剤戻り防止部**」がある。

これにより、錠剤が「**内部から出口側へは移動しやすい**」が、「**出口から内部側へ戻ることを難しく**」している。

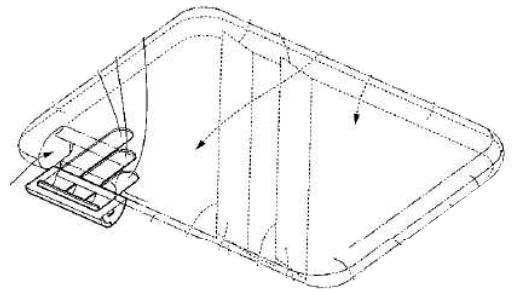
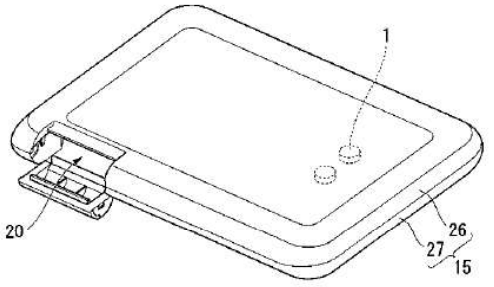
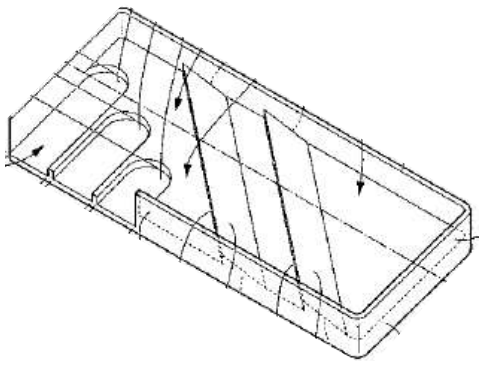
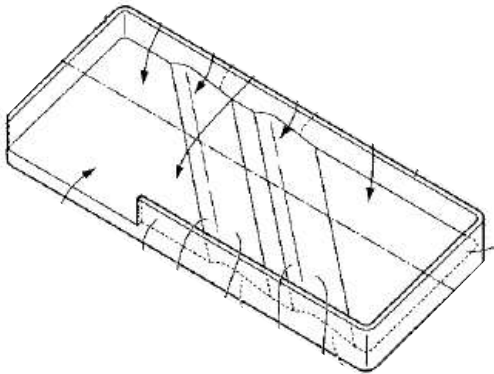
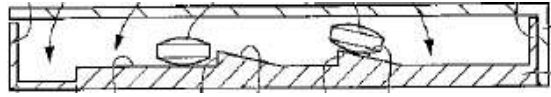
その結果、錠剤を出口側に集め、1回の振り出し動作で、確実に取り出せることが特徴。



①錠剤ケース

(特許第5060937号 / 出願日2007.12.21 / 登録日2012.8.10)

急斜面を少し緩くしたり、取り出しやすいように出口に溝をつけた形状も可能です。



①錠剤ケース

(特許第5060937号 / 出願日2007.12.21 / 登録日2012.8.10)

【活用例】

例えば、以下のような製品をお考えの企業様の容器に・・・

- ・**大量に保管しているもの(小物)を、小出ししたい場合。**
例)食品（錠剤、飴）、部品パーツなど
- ・**細かい作業が苦手な方向けの容器（介護用など）。**

【活用企業のイメージ】

- ・**地域の特産品を活かした製品を提供したい企業様。**

②薄肉プラスチックボトル

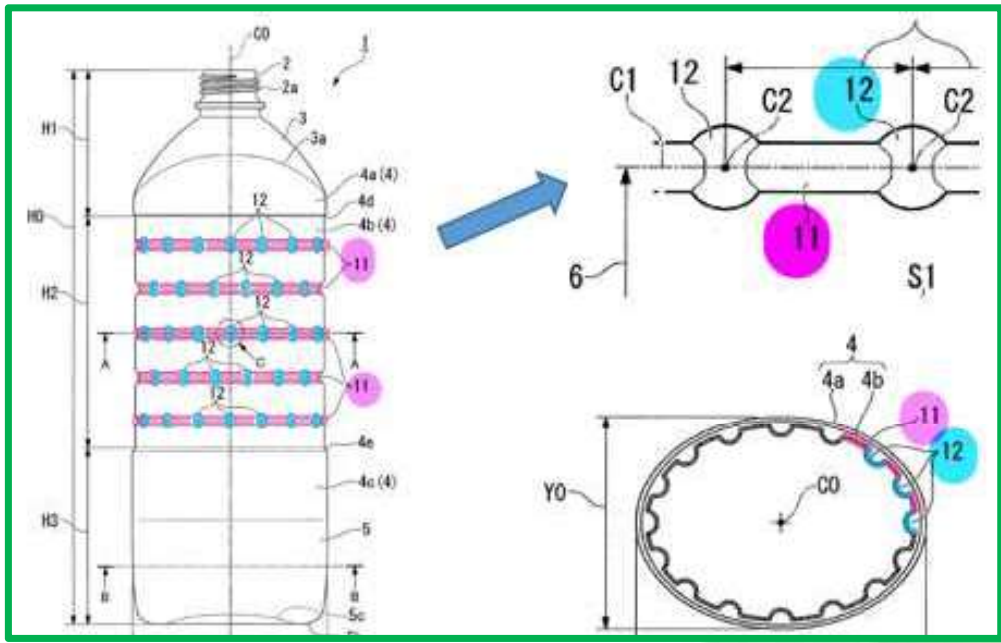
②薄肉プラスチックボトル

試作品：あり	成型方法：ブロー成型	ライセンサーへ提供可能な金型：なし
--------	------------	-------------------

(特許第6034556号 / 出願日2011.11.28 / 登録日2016.11.4)

【技術の特徴】

薄肉のプラスチックボトルにおいて、
本体胴部の剛性を高めつつ、ラベル貼付時の見栄えを向上させることができます。

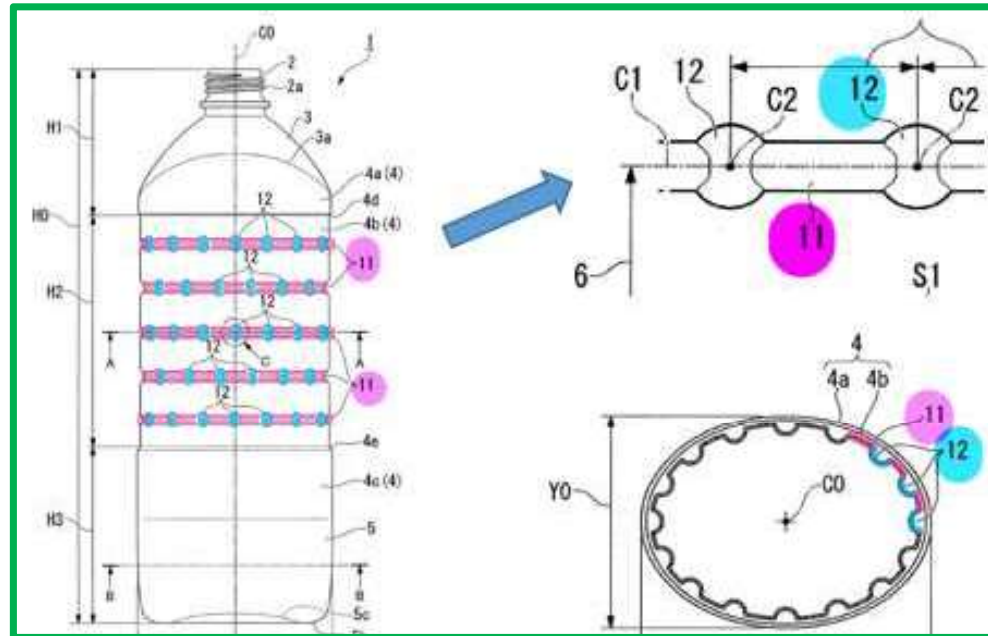


②薄肉プラスチックボトル

(特許第6034556号／出願日2011.11.28／登録日2016.11.4)

容器胴体に「**直線状のリブ**」と「**このリブよりも広い幅で、容器内部方向にへこんだ凹部**」を複数設けることで、流物を充填した際に「内側からの力」や「ボトルを握った時の外力」に対する剛性を高めることができる。

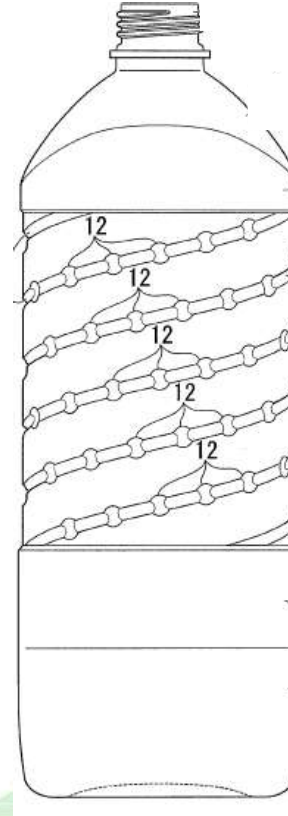
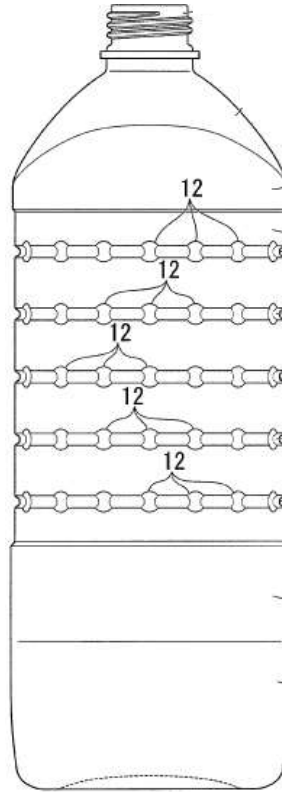
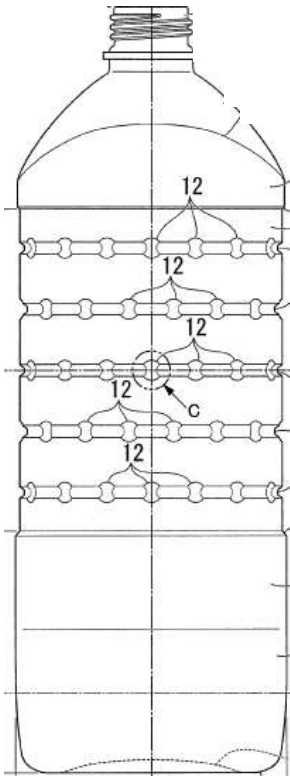
また、ラベルを貼付した際にも、ラベルが大きく波打つような外観になり難く、見栄えを向上させることができる。



② 薄肉プラスチックボトル

(特許第6034556号 / 出願日2011.11.28 / 登録日2016.11.4)

凹部を互い違いに設けたり、同じ配列で設けたり、リブを斜めする形状も可能です。



② 薄肉プラスチックボトル

(特許第6034556号 / 出願日2011.11.28 / 登録日2016.11.4)

【活用例】

例えば、以下のような製品やコスト効率化をお考えの企業様の容器に・・・

- ・容器自体の樹脂原料を削減するために、薄肉化した容器。
- ・容器自体の樹脂量を削減して、製品積載量を増やしたい[輸送コスト効率化]。
(食品、シャンプー、リンス、洗剤、飲料水など)

【活用企業のイメージ】

- ・地域の特産品を活かした製品を提供したい企業様。

③密閉容器

③ 密閉容器

試作品：あり

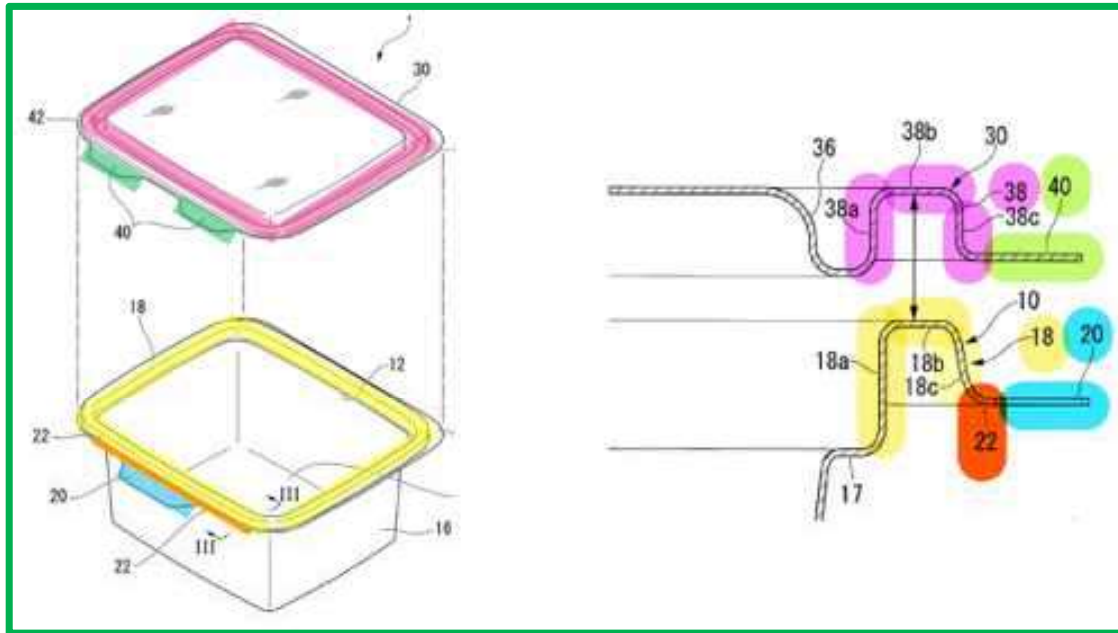
成型方法：プレス成型、射出成型

ライセンサーへ提供可能な金型：なし

(特許第6351148号 / 出願日2014.1.15 / 登録日2018.6.15)

【技術の特徴】

密閉性を高めても、**開封しやすい容器。**



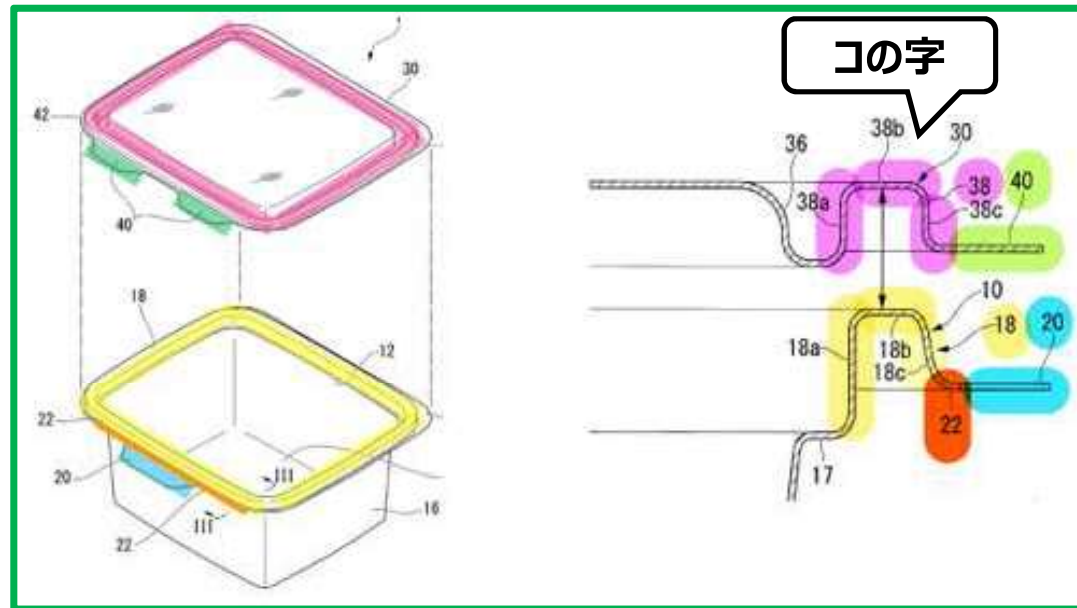
③密閉容器

(特許第6351148号／出願日2014.1.15／登録日2018.6.15)

密閉性の高い容器は、蓋と容器の接触面積を増やす為に「コの字」で嵌合され、**嵌合力は角において高まっている**。その為、開封時には、この嵌合を解除する必要があり、普通に解除しようとするとき大きな力が必要となる。

そこで、「**蓋と容器の双方に摘まみ**」を設けるとともに、**容器側の摘まみから角まで延びる「延設部」**を設けた。

これにより、**蓋と容器の摘まみ**を上下に引くことで、嵌合部の変形により「コの字」に隙間を生じて嵌合状態を解除するだけでなく、**延設部があることで上下に引く力が各々の角に伝わって変形する為、容易に嵌合状態を解除することができる**。



③密閉容器

(特許第6351148号／出願日2014.1.15／登録日2018.6.15)

【活用例】

例えば、以下のような製品をお考えの企業様の容器に…

- ・密閉性が求められる液体含侵物を、密閉保存できると共に、開封しやすい容器。
- ・**パッキングされた海産物を、密閉容器に移し替えて販売して使用**
- ・密閉性が必要で1日に何回も開封するもの。
- ・**軽量で重ねられ、そのまま販売して自宅の冷蔵庫で使える容器[お弁当箱など]**
(化粧シート、漬物、海産物などの食品など)
- ・**細かい力加減の調整が苦手な方向けの容器 (介護用など)**

【活用企業のイメージ】

- ・地域の特産品を活かした製品を提供したい企業様。

④フィルム付容器

試作品：あり(3Dプリント品)

成型方法：ブロー成型

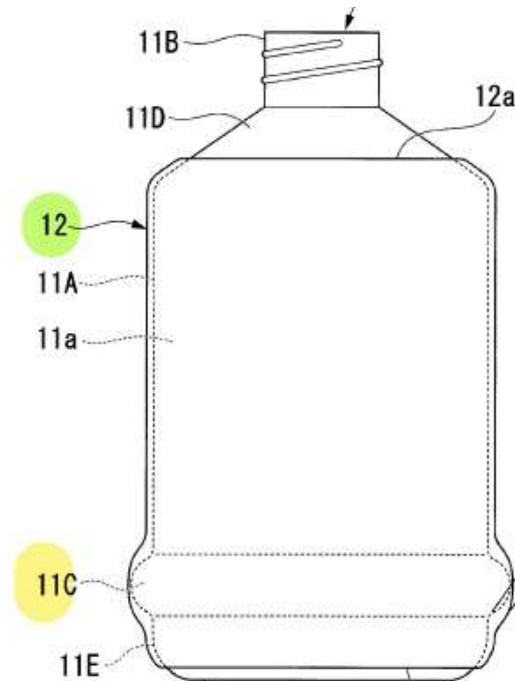
ライセンサーへ提供可能な金型：なし

④フィルム付容器

(特許第6604807号／出願日2015.10.8／登録日2019.10.25)

【技術の特徴】

浴室や洗面所などの水回りに置いても、**容器の底部側からの水の浸入を阻止して、カビ等の発生を抑制できる包装体付き容器。**

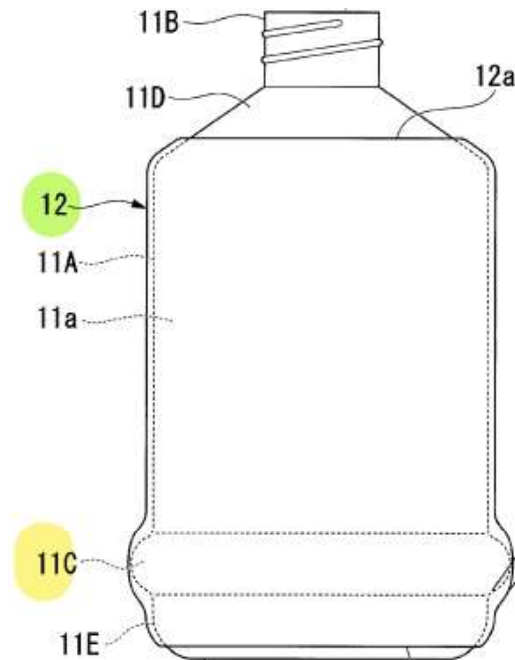


④フィルム付容器

(特許第6604807号／出願日2015.10.8／登録日2019.10.25)

ボトルの底部に凸を設けることにより、「ボトルとシュリンクフィルムとの間」に、水の浸入が生じてても、毛細管現象を生じない隙間を形成することで、それ以上の浸入を防止。

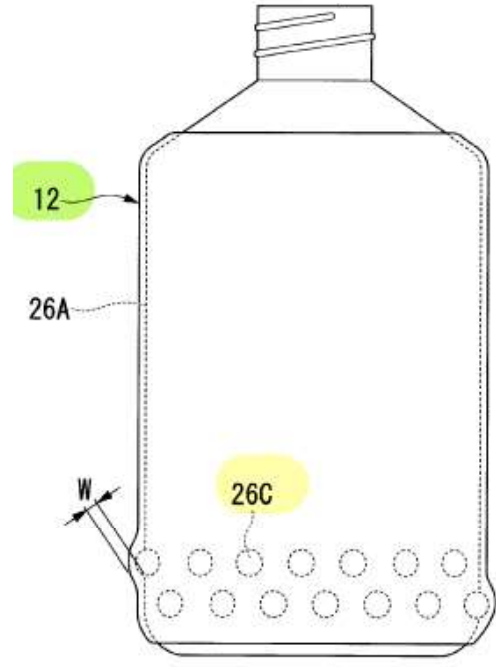
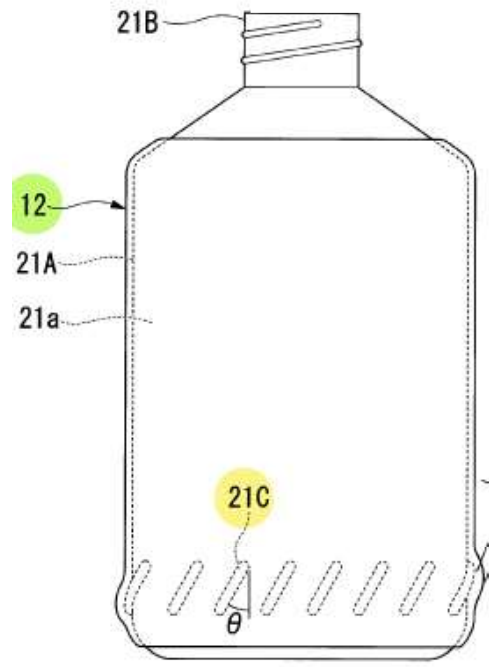
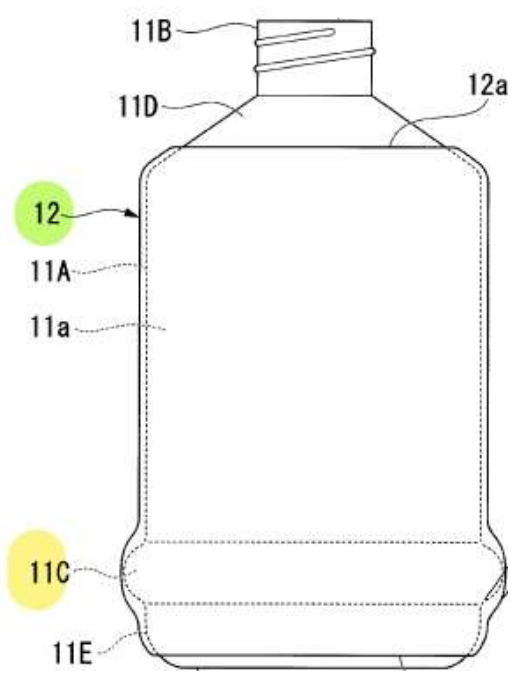
これにより、浴槽や洗面所などの水回りで長期間保管された場合であっても、カビの発生を効果的に抑制でき、衛生面を良好に保つことができる。



④フィルム付容器

(特許第6604807号 / 出願日2015.10.8 / 登録日2019.10.25)

「環状の凸部をボトルの全周方向に設けた形状」や「多様な凹凸形状」も可能です。



④ フィルム付容器

(特許第6604807号 / 出願日2015.10.8 / 登録日2019.10.25)

【活用例】

例えば、以下のような製品をお考えの企業様の容器に・・・

- ・浴室や洗面台などの水回りで使用される容器。
- ・衛生面を気にする場面で使用する容器。
例) **公共で複数の人が使用する容器 (美容室や旅館のシャンプーなど)**
- ・**凹凸構造が多いデザイン容器。**
(例えば、**キャラクターを模したデザインのシャンプー容器**など)

【活用企業のイメージ】

- ・地域の特産品を活かした製品を提供したい企業様。